

# 人にやさしく住みよいまちづくり 行財政改革にご理解ください

現在、日の出町では、第五次長期総合計画に基づき「生涯にわたって健康で安心して暮らせるまち」「交流を基盤に若者もいきいき定住するまち」「人と文化が輝くわたしのふるさとひので」を基本目標に掲げ、人にやさしく、住みよいまちづくりに取り組んでおります。

一方で社会情勢等、町を取り巻く状況が変化するなかで、限られた資源（ヒト・モノ・カネ）を活用し、効率的で安定した行財政運営に取り組まなければなりません。折しも町固有の財源である東京たま広域資源循環組合からの地域振興費が、協定に基づき令和4年度から段階的に減少することから、予算の配分について見直しを迫られています。そのため、現在、事務事業全般について、点検・見直しの作業を行っているところです。

所期の目的を達成していると思われる施策については検証を行い見直ししていきます。そのうえで高度化する住民ニーズと多様化する行政課題に対応するために、実効性が高く持続可能な行政サービスを構築し、提供してまいりたいと考えております。

全職員一丸となって取り組んでおりますので、町民皆さまのご理解をどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和4年8月1日  
日の出町長 田村みさ子

**福祉単独施策(7施策※)については、令和2年度からの検証会議のご意見を参考に、町として、見直しも視野に入れ先行して検討を進めています。**

- ※7施策… ①次世代育成クーポン ②こども医療費助成 ③青少年育成支援金  
④青少年医療費助成 ⑤高齢者医療費助成 ⑥がん医療費助成  
⑦元気で健康に長生き医療費助成

## 行財政改革の目指すところ

- 効率的で安定した行財政運営の確立
- 実効性が高く持続可能な行政サービスの提供

状況の変化は？



### 【背景】

- ▶ 少子高齢化の進行・人口減少
- ▶ デジタル社会への対応
- ▶ 東京たま広域資源循環組合からの地域振興費の段階的な減少
- ▶ 新型コロナウイルス感染症に伴う生活様式の変化
- ▶ ロシアのウクライナ侵略に伴う原油価格・物価の高騰

どうしてやるの？



### 【必要性】

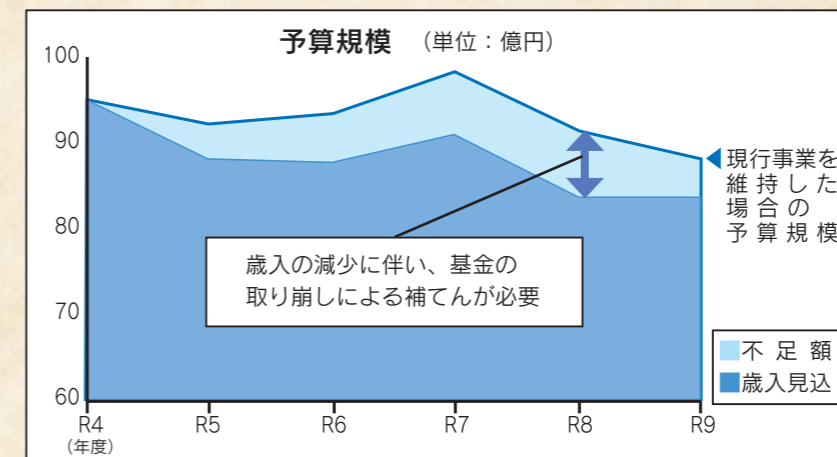
高度化する住民ニーズと多様化する行政課題に対応し、限られた資源（ヒト・モノ・カネ）の合理的な活用による実効性が高く持続可能な行政サービスを提供していくことが求められています。

いつやるの？



### 【計画期間】 日の出町集中改革プラン【行政改革（その5）】

令和5年度から令和9年度まで



左のグラフは町の現行事業を維持した場合の予算規模と今後の歳入見込みの推移です。社会情勢の変化や地域振興費の段階的な減少に伴い、行財政改革に取り組まず、これまでの施策を継続した場合、歳入減少分について、基金（町の貯金）を取り崩し、補てんしていく必要があります。

財政調整基金とは、いざという時に備えて毎年少しずつ積んでいる町の貯金です。

※右のグラフは、行財政改革に取り組まず、これまでの施策を継続した場合の推移見込です。

